

KENJI

薄井憲二バレエ・コレクション追悼特別展

USUI

「バレエー永遠の輝きー」

BALLET

COLLECTION

TIO

薄井憲二蔵書票：オレーグ・コニャーシンの作
Ex Libris Kenji Usui : by Oleg Konyashin

2019年
1月5日(土)～
1月14日(月・祝)
10:00～18:00

【初日 11:00 開場、最終日 16:00 閉場、
1月7日(月)休館、入場は閉場の30分前まで】

入場無料

公益財団法人兵庫県芸術文化協会 兵庫県立美術館王子分館

原田の森ギャラリー

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART DJI BRANCH HARADANOMORI GALLERY

監修：関典子（薄井憲二バレエ・コレクションキュレーター／舞踊家／神戸大学准教授）
アシスタント：岡元ひかる 山本法子

お問い合わせ：兵庫県立芸術文化センター（TEL：0798-68-0223）

薄井憲二バレエ・コレクション 追悼特別展
「バレエー永遠の輝きー」

兵庫県立芸術文化センター芸術監督
佐渡裕 メッセージ

2017年のクリスマス・イヴに旅立たれた薄井憲二先生。バレエもオペラも大好きで、夏の兵庫でのオペラにも毎年来てくださっていました。

いくつになってもダンディなお姿と優雅な立ち振る舞いが印象に残っています。

バレエに関する豊富なご経験と膨大な知識量で日本バレエ界に大きな功績を残されました。

とりわけ、薄井先生が世界中で蒐集されたバレエ・コレクションは世界有数のコレクションとして知られており、いまは私が芸術監督を務める兵庫県立芸術文化センターが所蔵しています。

世界のバレエ研究者からも知られる、宝物のようなコレクションをこの機会にぜひ一度ご覧ください。

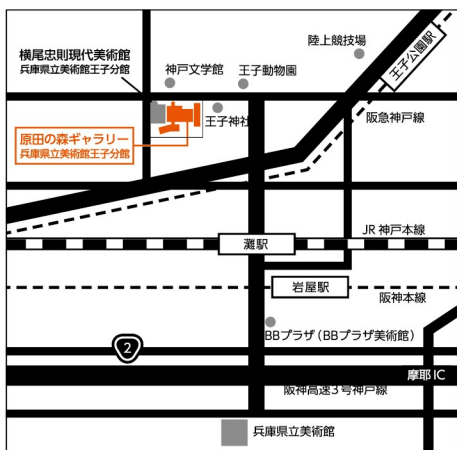


© 飯島隆

ミニ・コンサート

2019年1月12日(土)14:00～

【出演】兵庫芸術文化センター管弦楽団メンバー



公益財団法人兵庫県芸術文化協会 兵庫県立美術館王子分館

原田の森ギャラリー
HISAGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART OJI BRANCH HARADANO MORI GALLERY

兵庫県神戸市灘区原田通3丁目8番30号

阪急「王子公園」駅より徒歩約6分、
JR「灘」駅より徒歩約10分、阪神「岩屋」駅より徒歩約12分
神戸市バス「王子動物園前」より徒歩約3分
*ご来館はなるべく公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ：兵庫県立芸術文化センター (TEL：0798-68-0223)



アンナ・パヴロワ「瀕死の白鳥」署名入り写真
1905年

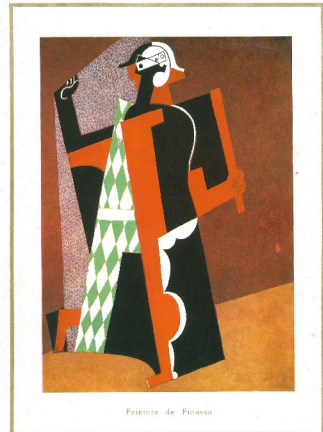


マルク・シャガール表紙デザイン
「ザ・バレエ・シアター公式プログラム」1947年
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2018, Chagall® G1587



「バ・ド・カトル」アンティークプリント
1848年

PROGRAMME DES BALLETS RUSSES



パブロ・ピカソ表紙デザイン
「バレエ・リュス公式プログラム」パリ・シャトレ座
1917年 © 2018-Succession Pablo Picasso-BCF (JAPAN)



熊川哲也(ロイヤル・バレエ学校時代)『四季』
「ワグネル・バレエ・アカデミー250周年記念公演」
マリインスキー劇場 1988年

薄井憲二氏と熊川哲也氏が初めて出会われた
ときの公演写真です。本展では、熊川氏から
薄井氏に寄せられたメッセージも、特別展示
いたします。

開会イベント

2019年1月5日(土) 11:30～

バレエ『瀕死の白鳥』

出演：正木志保(貞松・浜田バレエ団)

コンテンポラリーダンス『瀕死の白鳥』

振付・出演：関典子(本展監修/神戸大学准教授)

ピアノ演奏：三浦栄里子

バレエ『パ・ド・カトル』

出演：村田絵里子、山野井萌、井上ひなた、

シャンティ紀奈(貞松・浜田バレエ団)

関連展示

薄井憲二バレエ・コレクション特別展
「The Essence of Beauty バレエー究極の美を求めてー」

2018年11月23日(金・祝)～12月25日(火)

そごう美術館(横浜)

薄井憲二 (1924.3.30～2017.12.24)

日本バレエ協会前会長、ロシア国立ボリショイ・バレエ・アカデミー名誉教授、世界三大バレエコンクール(モスクワ、ヴァルナ、ジャクソン)などの審査員を歴任。学生時代に蘆原英了氏に見出され、16歳で東勇作氏に師事しバレエを始める。東京大学経済学部在学中に出征、終戦後4年間のシベリア抑留を経て帰国、復学、バレエ界に復帰し、数々の舞台で主演を務めた他、振付家・教育者として、日本バレエ界を牽引した。舞踊史研究者として著書・訳書も数多い。橘秋子賞、兵庫県文化功労賞、蘆原英了賞、兵庫県文化賞受賞、踊りの魂賞(ロシア)など受賞。



主催：兵庫県／兵庫県立芸術文化センター 特別協力：そごう美術館 後援：神戸新聞社／NHK 神戸放送局